

中巨摩郡・中央市・西八代郡
南アルプス市・南巨摩郡編

やまなし城・居館めぐる の ススメ

富嶽三十六景身延川裏不二（山梨県立博物館所蔵）

身延川は、身延山中から久遠寺の付近を流れ、波木井川と合流する。河内地方の険しい山塊と急流が現わされています。

地域図



南アルプス市域では、平安時代末から加賀美氏が拠点としており、その足跡を辿ることができる。

昭和町、中央市の平野部は、戦国期の豪族屋敷跡が多く、その痕跡を辿ることができる。

市川三郷・中央市豊富地区は、天正壬午の乱に際し山城が多く築かれた。

南アルプス市南部、富士川町の地域には中世大井荘が成立しており、古くからの寺社が多数成立している。また生産基盤として武田氏の有力な国人が配されている。

南巨摩地域は、日蓮宗の総本山である身延山を擁し、宗教的な要地であるとともに、駿河国境とも近いことで、参詣のため、あるいは軍事目的上街道が発達し、それを見張る城砦も数多く造られた。

凡例

- 城跡、烽火台跡、砦跡
- 館跡、屋敷跡
- 寺院
- 神社
- 遺跡、石碑、墓など
- 散策ルート
- 電車

発行日 令和6年3月15日

編集・発行 山梨県埋蔵文化財センター 〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町923 TEL.055-266-3016

協力 南アルプス市・中央市・市川三郷町・早川町・身延町・南部町・富士川町・昭和町 各教育委員会

印刷 青柳印刷株式会社

※山城は、登山道が整備されていない場合も多くあります。また、道迷いやケガ、天候、野生動物との遭遇などにより低山とはいえ危険な場合があります。安全に関わる装備(地図、コンパス、懐中電灯など)の準備や事前のルート確認など細心の注意を払った上での見学をお勧めします。

※電子地形図25000(国土地理院)電子地形図50000(国土地理院)を加工して作成。

※無断で複製・掲載を禁じます。